



「彩の国環境大学修了生の会」は
 環境問題解決は「できることから始めよう」
 を合言葉に活動しています

当会は埼玉県が運営する「埼玉県環境科学国際センター」(所在地 加須市)が開講する「彩の国環境大学」の修了生有志が、環境活動を行うことを目的に結成している団体です [設立 1998年3月]

【2017年度活動状況】

■全体活動

- ◎公開講演会、環境講座の開催
- ◎会報「彩・環境大学通信」年4回発行
- ◎低炭素まちづくりフォーラム、WithYou さいたまフェスティバル、コムナーレフェスティバル、その他展示等に参加
- ◎研修会(例会)・見学会等の開催

第7回さいたま環境賞県民大賞受賞(2006. 3)
 PRTR2008特別賞受賞【化学物質部会】(2009. 2)

■部会活動

(各部会とも打合せ会・学習会・見学会・観察会等を行い、部会員の知識向上や活動力の強化を図っています)

◎地球温暖化防止部会

- *埼玉県温暖化対策課主催のイベント活動への協働参加
- *地球温暖化防止のための「我が家のエネルギー家計簿」の実践とエコライフ DAY 参加
- *部員同士による環境活動の情報交換や勉強会を通して自己研鑽、エコフォトコンテスト

◎化学物質部会

- *環境コミュニケーション実施に向け県、各市町村、企業との積極的協議。
 環境コミュニケーション実施：株式会社明治埼玉工場、藤倉ゴム工業株式会社岩槻工場
 理研計器株式会社、カルソニックカンセイ株式会社
- *光化学スモッグアサガオ影響調査(環境科学国際センターへの参画)

◎生活循環資源部会

- *『食品ロス』に関する実情調査、講演会、勉強会
- *企業訪問、工場見学：(株)オリックス、メガソーラ発電施設、キューピー(株)

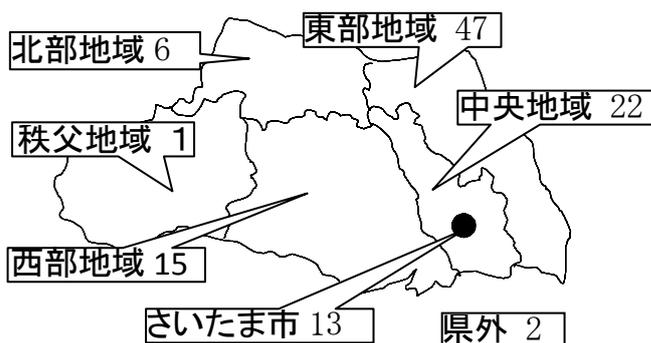
◎自然環境・教育部会

- *生態園親子観察会(環境科学国際センター主催)における指導員
- *自然環境活動(トラスト地保全活動見学・見沼地区自然観察)
- *環境活動研修(大宮氷川参道を歩く・ビオトープ見学研修)

【会員構成と会員の活躍状況】

■会員数 106名 (2018年1月 31日 現在)

■会員の居住地



■各地・各域での会員の活躍

会員の中には、行政や公益団体の職員、民間企業の経営者や第一線の社員として、また、大学や高校等の教育や研究の場で活躍しながら当会の活動に参加されている方が多数おられます。

全国レベルの環境団体や地域の環境団体で活躍している会員は非常に多く、加えて、多くの会員が、国・県・市町村及び公益法人等より、各種委員等の委嘱を受け活動する等、各分野で環境保全等に多大な貢献をしております。

*地域創造センター区域での区分 *中央地域より さいたま市分を抽出